

第45回（令和8年度） 肢体不自由児・者の 美術展／デジタル写真展

全国の肢体不自由児・者から美術作品・デジタル写真作品を募集して、12月の障害者週間に合わせて展示会を開催し、肢体不自由児・者の生きがいづくりに資するとともに、一般の方々の障害者に対する理解を促進することを目的としています。

■応募資格：肢体不自由児・者

■美術展応募要領

- ・1人1点に限ります。
 - ※ただし、絵画・書・コンピュータアートの3部門でそれぞれ1点ずつは受け付けます。
 - ・グループで制作されたものは不可です。
 - ・題（テーマ）は自由です。
 - ・未発表（所属先等での内部発表会は除く）のオリジナル作品に限ります。
 - ・構図やデザイン等を模写した場合は、原作者の了解を得てから応募してください。
 - ・応募用紙に必要事項をもなく記入の上、制作風景の写真（応募作品制作時のものでなくても可）を必ず貼付してください（制作風景 真は作品審査の参考にさせていただきます）。
 - ・応募用紙は部門ごとに異なりますのでご注意ください。
- ※コンピュータアート作品、デジタル写真作品をメールで応募いただいた場合は、受信確認のメールを送信します。受信確認メールが届かない場合は、お問合せ下さい。

■募集作品

絵画

・4つ切りサイズ（38.0cm×54.0cm）以内、ただし油彩画はF8号（45.5cm×38.0cm）以内でキャンバスボード（板状のもの）のみ受け付けます。※キャンバスは不可。

コンピュータアート

・データでの応募に限ります。
ファイルフォーマットはJPG形式（ファイルサイズは10MB以内）のみでメール（art@nishikyo.or.jp）又はCD・DVD等のメディアに記録したものを郵送で受付けます。※データ以外は不可。別の形式の場合は必ずお問い合わせください。

書

・書道用紙で半紙、半切½縦（ハッ切）、半切¾、半切½、半切¾、半切、全紙½のみでその他不可（硬筆はB4以内）。

※いずれも額に入れたり、台紙にはったり、裏打ちをしないでください。

※書道用紙以外など規格外の作品については、必ずお問い合わせください。

※佳作賞以上に入賞された書の作品は当方で裏打ちし展示するため、滲む恐れの高い墨等を使用した場合はその旨をご連絡ください。

※作品にはできるだけ名前又は落款を入れてください（名前・落款両方でも可）。

※落款は、滲む可能性が高いスタンプではなく、朱肉を使用してください。

■デジタル写真展応募要領

- ・1人1点に限ります。・本人が撮影したものに限り。
- ・題（テーマ）は自由です。
- ・未発表（所属先等での内部発表会は除く）のオリジナル作品に限ります。
- ・応募用紙は参考形式を参照してください。
- ・必要事項が記入されていれば書式は自由です。

■募集作品

- ・データでの応募ファイルフォーマットはJPG形式（ファイルサイズは10MB以内）のみでメール（art@nishikyo.or.jp）又はCD・DVD等のメディアに記録したものを郵送で受け付けます。※データ以外は不可。
- ・別の形式の場合は必ずお問い合わせください。
- ・学校や施設等での複数名応募の際は1枚のCD等での応募は可能です。（ファイル名で主催者側がわかるようにしてください）
- ・A3サイズにプリントして差し支えない記録画素数、クオリティで応募ください

■審査

美術・写真専門家を含む関係者をもって構成する審査委員会において、作品種類別に分けて障害の種類、程度、年齢等を考慮して以下の賞を定めます。

【美術展】

- ◎特賞 25点以内
- ◎優秀賞 30点以内
- ◎佳作賞 40点以内
- ◎努力賞 24点

【デジタル写真展】

- ◎特賞 5点以内
- ◎金賞 12点以内
- ◎銀賞 22点以内
- ◎銅賞 74点

◎審査委員特別賞

特に審査委員の推奨のあった作品に贈ることがあります。入賞者全員に賞状及び入賞作品を掲載した作品集を贈呈します

◎参加賞

応募された方全員に記念として参加賞を贈呈します。

■表彰式 令和8年12月3日(木) (予定)

特賞受賞者（厚生労働大臣賞、文部科学大臣賞、内閣府特命担当大臣賞、東京都知事賞をはじめとする後援・協賛・主催団体賞）の表彰式を執り行い、賞を贈呈します。審査結果は11月中旬に通知します。

■展示会 令和8年12月3日(木)～6日(日)の4日間

東京芸術劇場にて開催(東京都豊島区)。

美術展は、佳作賞以上、デジタル写真展は銀賞以上の作品を展示予定です。その後、新潟県・福岡県・沖縄県等で巡回展示予定です。展示作品は、主催者が額装して展示します。

●美術展・デジタル写真展とも応募用紙は当協会ホームページ

(<https://www.nishikyo.or.jp/>)からダウンロードをお願いします。

- 応募作品の著作権は応募者に帰属しますが、主催者は応募作品を審査結果の発表及び広報のため等に無償で展示及び複写する権利を有します。
- 美術展応募作品（絵画・書）に限り送料応募者負担にて希望者には応募作品を返却します。返却時期は令和9年1月中旬を予定しております。また、入賞された場合は各地の巡回展示を予定しているため1年間は当協会に保管し、返却は令和10年1月になります。
- コンピュータアート・デジタル写真作品は返却いたしません。
- 入賞された場合は氏名（ペンネーム等不可）・年齢・所属を公表いたします（障害名は公表しません）。



■主催：社会福祉法人日本肢体不自由児協会／各道府県肢体不自由児協会

- 後援：厚生労働省／文部科学省／子ども家庭庁／東京都／(予定) 全国特別支援学校肢体不自由教育校長会／全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会／公益社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会／社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団／公益財団法人毎日新聞社会事業団／社会福祉法人NHK厚生文化事業団／社会福祉法人読売光と愛の事業団／公益財団法人東京都歴史文化財団 東京芸術劇場

- 協賛：NTTデータリアルウェア株式会社／公益財団法人オリックス宮内財団／テルウェル東日本株式会社

応募先

〒173-0037

東京都板橋区小茂根1-1-7

社会福祉法人日本肢体不自由児協会 美術展係

Tel03-5995-4511 Fax03-5995-4515 E-mail art@nishikyo.or.jp

■締切：令和8年9月24日(木)
当日必着

第45回(令和8年度)「肢体不自由児・者の美術展/デジタル写真展」 開催要項

【開催趣旨】

全国の肢体不自由児・者から美術作品・デジタル写真作品を募集して、12月の障害者週間に合わせて展示会を開催し、肢体不自由児・者の生きがいつくり資するとともに、一般の人々の障害者に対する理解を促進することを目的とする。

- 主催 日本肢体不自由児協会／各道府県肢体不自由児協会
- 後援(予定) 厚生労働省／文部科学省／こども家庭庁／東京都／全国特別支援学校肢体不自由教育校長会／全国肢体不自由特別支援学校PTA連合会／公益社団法人全国肢体不自由児者父母の会連合会／社会福祉法人朝日新聞厚生文化事業団／公益財団法人毎日新聞社会事業団／社会福祉法人NHK厚生文化事業団／社会福祉法人読売光と愛の事業団／東京芸術劇場
- 協賛(予定) NTTデータ ルウィーブ株式会社／公益財団法人オリックス宮内財団／テルウェル東日本株式会社
- 応募資格 肢体不自由児・者
- 募集作品 (美術展) 絵画、コンピュータアート、書(硬筆も含む)
(デジタル写真展) デジタル写真: デジタルカメラで撮影された写真
- 作品規格 (美術展 共通事項)
 - ・ 1人1点に限る(絵画、コンピュータアート、書 各1点ずつは可)、グループ制作は不可。
 - ・ 題(テーマ)は自由。
 - ・ 作品は未発表・オリジナルなものに限る(構図、デザインを模写した場合は、原作者の了解を得てから出品すること)。
 - ・ 上記と同様、AI生成物の利用が、第三者の著作権や肖像権を侵害していないことを応募者の責任で確認すること。
 - ・ 応募用紙に制作過程の写真(スナップ写真程度のもの)を貼付。

※応募用紙は部門ごとに異なる。

(絵画)

4つ切りサイズ(38.0cm×54.0cm)以内、ただし油彩画はF8号。

(45.5cm×38.0cm)以内でキャンバスボード(板状のもの)のみ受付。

※キャンバスは不可(厚みのある作品に関しましては、お問い合わせください)。

※額に入れたり、台紙にはったりしないこと。

(コンピュータアート)

当美術展の応募では、表現の可能性を広げる手段としてAI(生成AIを含む)の利用を認めますが、応募にあたっては以下のルールを遵守すること。

- ① AIによって自動生成された画像をそのまま応募することはできない。作者の明確な意図(構図の指定、加筆、修正、複数のツールの組み合わせ等)が介在している必要がある。
- ② AIを利用した場合は、応募用紙に「利用したAIツール名」および「どのようにAIを活用したか(例:背景の一部に使用、色調の調整、下書きの生成など)」を具体的に記入すること。
- ③ AI生成物の利用が、第三者の著作権や肖像権を侵害していないことを応募者の責任で確認すること。

データでの応募に限る。ファイルフォーマットはJPG形式にてCD/DVD等のメディアに記録し郵送又はE-Mail(art@nishikyo.or.jp)で送信。

※データ以外は不可。

※JPG形式以外は応募先に問い合わせること。

※A3サイズにプリントして差し支えない記録画素数、クオリティで応募ください。
(書)

書道用紙で、半紙、半切、半切1/4縦(ハツ切)、1/3、1/2、2/3、
全紙1/2のみ可(硬筆はB4以内)。

※額に入れたり、台紙にはったり、裏打ちをしないこと。

※佳作賞以上に入賞された書の作品は当方で裏打ちし展示するため、滲む恐れの高
い墨等を使用した場合はその旨を応募先に連絡すること。

※作品には名前又は落款を入れること(名前・落款両方でも可)。

※落款は滲む可能性が高いので、スタンプではなく朱肉を使用すること。

※規格外の作品については、応募先に問い合わせること。

■ 作品規格(デジタル写真展)

・ 1人1点

・ 題(テーマ)は自由。

・ 作品は未発表・オリジナルなものに限る。

・ データでの応募に限る。

・ ファイルフォーマットはJPG形式にてCD/DVD等のメディアに記録し郵送又は
E-Mail(art@nishikyo.or.jp)で送信。

・ 応募用紙は参考形式を参照し、必要事項を記入すれば書式は自由。

・ 学校や施設等での複数名応募の際は1枚のCD等での応募可。

(ファイル名で主催者側がわかるようにすること)

■ 審査

美術・写真専門家を含む関係者をもって構成する審査委員会において以下の賞を定
める。

(美術展)

特賞(厚生労働大臣賞、文部科学大臣賞、内閣府特命担当大臣賞、東京都知事賞を
はじめとする後援・協賛・主催団体賞)26点以内、

優秀賞30点以内、佳作賞40点以内、努力賞24点

(デジタル写真展)

特賞5点以内、金賞12点以内、銀賞22点以内、銅賞74点

■ 結果発表

令和8年12月3日(木)に特賞受賞者に対して表彰式(予定)を執り行い、賞を
贈呈する。その他の入賞者には賞状等を発送する。

■ 応募先

〒173-0037 東京都板橋区小茂根1-1-7

社会福祉法人日本肢体不自由児協会 美術展係

TEL 03-5995-4511 FAX 03-5995-4515 E-Mail art@nishikyo.or.jp

■ 締切

令和8年9月24日(木)当日必着

■ 展示会

令和8年12月3日(木)から6日(日)までの4日間、東京芸術劇場展示ギャラ
リーにおいて美術展入賞作品は佳作賞以上、デジタル写真展入賞作品は銀賞以上を
展示する(美術展努力賞作品及びデジタル写真展銅賞作品は作品集に掲載)。

また、各道府県肢体不自由児協会主催美術展でも巡回展示予定。

■ その他

・ 応募者名に旧字体や異字体がある場合、印字の都合上、ご希望どおりの表記にな
らないことがあります。

・ 応募作品の著作権は応募者に帰属するが、主催者は応募作品を審査結果の発表及
び広報のため等に無償で展示及び複写する権利を有する。

・ 絵画・書作品に限り希望があれば作品を返却する(送料は応募者負担)。

・ コンピュータアート及びデジタル写真作品は返却しない。

・ 入賞された場合は氏名・年齢・所属を公表する(ペンネーム等不可)。

・ 作品の取り扱いについては細心の注意を払うが、輸送中および展示中等の不可抗
力による破損・紛失等については、責任を負いかねる。